

10 不特定者屋内利用機能

(1) 一次評価結果

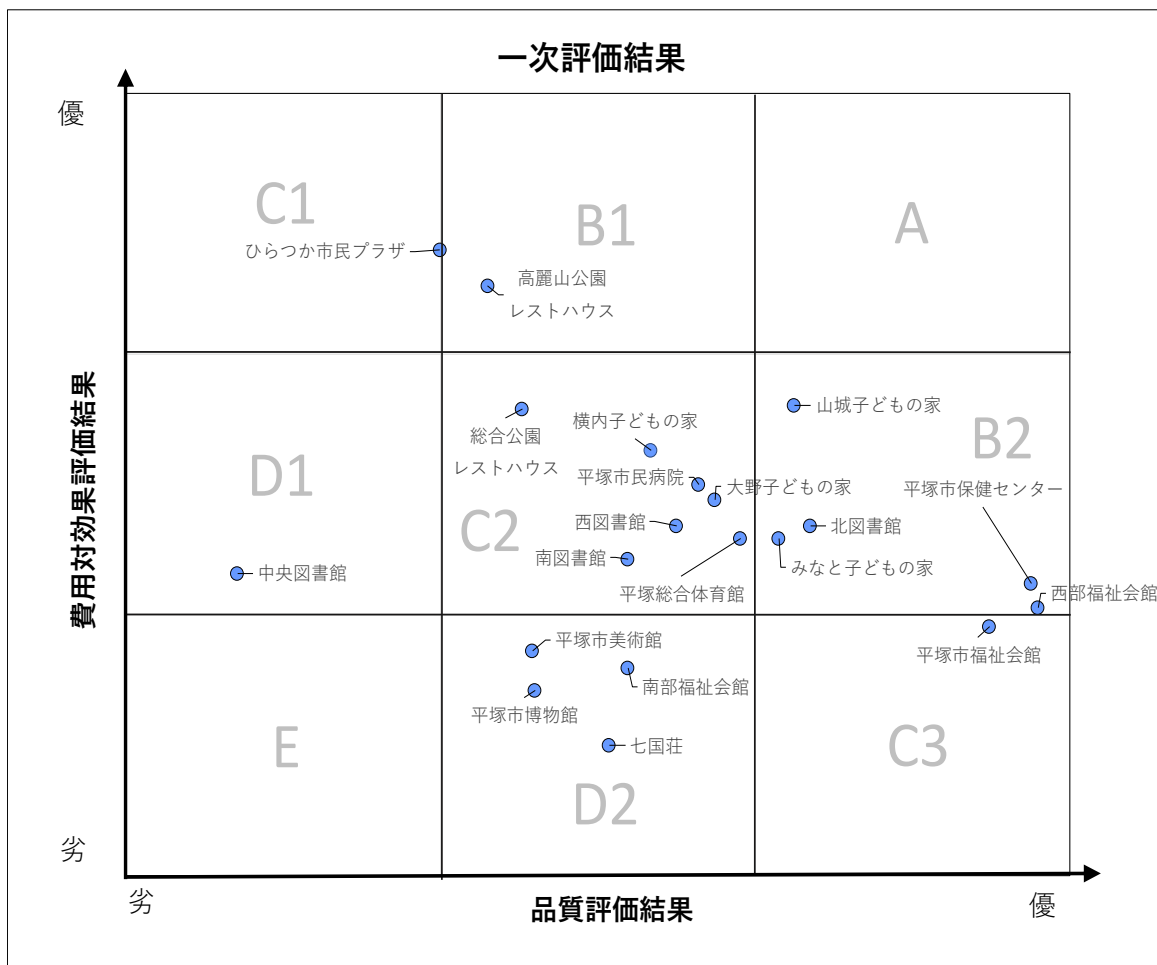


図 2 3 一次評価結果

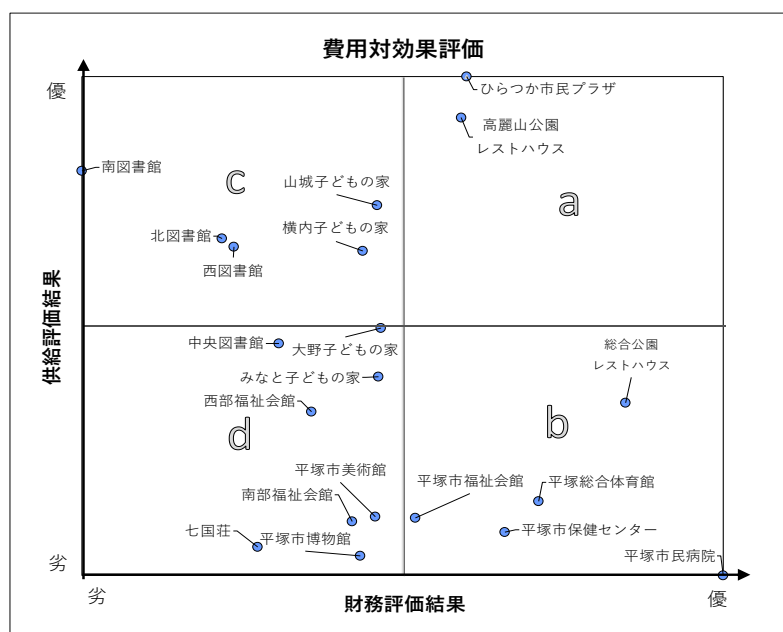


図 2 4 費用対効果評価結果

(2) 評価結果一覧

機能分類	施設名称	一次評価		二次評価		総合評価
		評価結果		着眼点及び一次評価結果の見直し内容		評価結果
		※1	※2	※2	※2	
		(複数の施設に共通する項目)	(左記以外の個別の項目)			
不特定者屋内利用	平塚総合体育館	C2	維持・建替・改修・転用・売却・解体	(全体) 提供している機能や施設規模に差がある施設群のため、相対評価の結果を過大評価しないよう配慮する。	(ケ)(ウ)(オ) 品質評価が著しく低いとまでは言えないことから、建替を外す。公民連携による民間活力の活用や、同類施設の馬入ふれあい公園(ひらつかアリーナ)との統合が考えられる。	維持・改修・転用(統合、広域連携、公民連携)
	中央図書館	D1	建替・改修・解体	(キ) 災害時に役割を担い、代替困難な施設が多く、単なる廃止を前提とした売却や解体は考えにくい。		建替・改修・転用(統合、複合化、ICT化、広域連携、公民連携)
	北図書館	B2	維持・転用・売却	(ケ) 利用対象者を市内に限定しない施設は広域連携が考えられる。		維持・転用(ICT化、広域連携、公民連携)
	西図書館	C2	維持・建替・改修・転用・売却・解体	(ウ)(オ)(ケ) 社会教育施設はICT化の促進や、同類施設との統合及び複合化、大学図書館との連携の促進や民間活力の活用などが考えられる。	(ケ) 品質評価が著しく低いとまでは言えないことから、建替を外す。	維持・改修・転用(統合、複合化、ICT化、広域連携、公民連携)
	南図書館	C2	維持・建替・改修・転用・売却・解体	(イ)(エ)(オ) 子どもの家は、設置当初の配置計画と現状が乖離していることから、転用のうち複合化が考えられる。また、民設民営化や公民連携などの民間活力の活用が考えられる。	(ケ) 品質評価が著しく低いとまでは言えないことから、建替を外す。	維持・改修・転用(ICT化、広域連携、公民連携)
	平塚市博物館	D2	転用・売却・解体		(ケ)(カ) 耐震性が不足し、築年数が44年経過していることから建替及び改修を加える。提供している事業が総合計画に記載されていることから売却及び解体を外す。	建替・改修・転用(統合、複合化、ICT化、広域連携、公民連携)
	平塚市美術館	D2	転用・売却・解体	(ウ)(ケ) 福祉施設は、同類施設があることや、不特定者屋内利用機能の施設群の中では相対的に利用状況が低いことから統合や複合化が考えられる。	(ケ)(カ) 品質評価が比較的低いことから、改修を加える。提供している事業が総合計画に記載されていることから売却及び解体を外す。	改修・転用(統合、複合化、ICT化、広域連携、公民連携)
	横内子どもの家	C2	維持・建替・改修・転用・売却・解体	(オ) 医療施設では、公民連携による民間活力の活用が考えられる。	(ケ)(ケ) 品質評価が比較的低いことから、維持を外す。また、著しく低いとまでは言えないことから、建替も外す。不特定者屋内利用機能の施設群の中では費用対効果評価が比較的高いことから、売却及び解体を外す。	改修・転用(複合化、民設民営化、公民連携)
	山城子どもの家	B2	維持・転用・売却		(ケ) 不特定者屋内利用機能の施設群の中では費用対効果評価が比較的高いことから、売却を外す。	維持・転用(複合化、民設民営化、公民連携)
	みなと子どもの家	B2	維持・転用・売却		(ケ) 不特定者屋内利用機能の施設群の中では費用対効果評価が平均的な状況であることから、売却を外す。	維持・転用(複合化、民設民営化、公民連携)
	大野子どもの家	C2	維持・建替・改修・転用・売却・解体		(ケ)(ケ) 品質評価が比較的高いことから、建替及び改修を外す。不特定者屋内利用機能の施設群の中では費用対効果評価が平均的な状況であることから、売却及び解体を外す。	維持・転用(複合化、民設民営化、公民連携)
	平塚市福祉会館	C3	転用・売却		(ケ)(ケ) 不特定者屋内利用機能の施設群の中では費用対効果評価が比較的低い程度であるため、維持を加える。民間への移管について他市で検討事例があることから、転用のうち移管が考えられる。	維持・転用(統合、複合化、移管)
	西部福祉会館	B2	維持・転用・売却		(ケ) 民間への移管について他市で検討事例があることから、転用のうち移管が考えられる。	維持・転用(統合、複合化、移管)
	南部福祉会館	D2	転用・売却・解体		(ケ) 品質評価が比較的低いことから、改修を加える。	改修・転用(統合)
	七国荘	D2	転用・売却・解体		(ケ) 品質評価が比較的低く、不特定者屋内利用機能の施設群の中では管理運営コストの負担が大きく、面積当たりの利用者数が少ない状況を考慮し、転用のうち統合、複合化及び移管が考えられる。	転用(統合、複合化、移管)・売却・解体
	平塚市民病院	C2	維持・建替・改修・転用・売却・解体		(ケ)(ケ) 品質評価が著しく低いとまでは言えないことから、建替を外す。市町村域を超えて保健医療圏が設定されているなど、近隣自治体と広域的な連携を促進することも考えられる。	維持・改修・転用(広域連携、公民連携)
	平塚市保健センター	B2	維持・転用・売却			維持・転用(公民連携)
	高麗山公園レストハウス	B1	維持・改修		(ケ)(エ)(オ) 品質評価が比較的低いことから、維持を外す。民間活力の活用が考えられることから、民設民営化、移管及び公民連携を加える。	改修・転用(民設民営化、移管、公民連携)
総合公園レストハウス	C2	維持・建替・改修・転用・売却・解体		(ケ)(ケ)(ケ) 品質評価が比較的低いことから、維持を外す。また、著しく低いとまでは言えないことから、建替も外す。公園全体について民間活力の活用なども考えられることから、転用のうち民設民営化及び公民連携が考えられる。供給評価が比較的高く、公園内に設置されている施設のため、売却及び解体を外す。	改修・転用(民設民営化、公民連携)	
ひらつか市民プラザ	C1	建替・改修		(ケ)(ケ) 品質評価は比較的低いが、築年数が目標耐用年数の半分に達していないことを考慮して建替を外す。現在一般社団法人へ貸付している施設であり、機能の提供方法について連携することで転用のうち民設民営化を加える。	改修・転用(民設民営化)	

※1 一次評価の評価結果欄では、10ページに掲載している「表8 施設検討可能性案」の該当項目を示しています。

※2 二次評価の着眼点及び一次評価結果の見直し内容欄では、11ページに掲載している「ウ 評価の視点」の該当項目を示しています。